

## 1. ガソリン給油について

車検前にガソリンを全て抜いていただきます。空にする際ガソリンホースから抜いてください。ガソリンホースのワイヤリングは忘れないようにしてください。ガソリン給油は1回当たり500cc。給油所は、レース終了15分前にクローズします。

## 2. コースインコースアウトについて (Map 参照)

コースイン後、**3コーナーまでアウト側を走行**し、コース内車両に十分注意し**4コーナーにかけてラインにのせ合流**してください。

コースアウトは、**10コーナーでイン付かず、アウト側を走行**してください。手を挙げ後続車に注意を促し、コースアウトしてください。

## 3. 走行・転倒時について

1. レース中のコース内では、初心者（ビブス着用者）に最大限の配慮を。
2. 転倒車両は、ピットイン→耐久本部でオフィシャルの車両チェックが必須です。チェックを受けない場合はペナルティ。

- ① **転倒後、ライダー・車両に問題無さそうな場合**は、キックで始動し（押しがけは厳禁）ピットイン→本部でオフィシャルの車両チェックを受けてください。再始動の際は、安全な場所へ移動し周りの安全を確認してからキックで始動してください。
  - ② **コース内で転倒後、車両に問題がある場合**、自走できずコース外に出られない場合は、手を挙げコースマーシャル、オフィシャルを呼び、その指示に従ってください。コースアウト後は、本部でオフィシャルに車両チェックを受け、走行許可を得てから再びコースインしてください。
  - ③ **転倒後動けない場合**、手を挙げコースマーシャル・オフィシャルを呼んでください。いかなる場合もチームメイトのコース内への進入は禁止です。オフィシャルからの指示を本部でお待ちください。
  - ④ ゼブラを使用しての無理な追い越しは禁止です。ペナルティの対象となります。
  - ⑤ ビブス着用走行車への追い抜きは、危険の無いように丁寧に追い抜くこと。
  - ⑥ ビブス着用走行車へ追い抜きをかけようとしている車両との接触も注意してください。（ビブス着用走行車が転倒する事例が何度かあります。ペナルティ対象とします。）
  - ⑦ コース内での押しがけは禁止です。
- ※ 不明点のご質問はライダーズミーティングの際にお問合せください。

## 4. フラッグについて

### ■ ブラックフラッグが出た場合

ブラックフラッグは、黒旗とゼッケンナンバーをコントロールタワー前から対象車両へ出します。ブラックフラッグが出された車両は、2周以内に本部へ戻り確認を受けること。ピットイン→ガソリン給油所にてマーシャルの指示に従ってください。ブラックフラッグに気が付かない場合は、ペナルティとなります。

### ■ レッドフラッグが出た場合

レース中止のフラッグです。最大限の注意をして順序よくピットインしてください。コース内での追い越しは禁止です。

ピットイン→ガソリン給油所前から順番に整列し、ヘルメット・グローブは装着のまま待機。オフィシャルの指示に従ってください。コースの状況が回復後にローリングスタートします。ローリングスタートは2周（予定）。先導車が最終コーナー前で離脱します。その後、スタートラインを超えてから、順次レースを再開すること。

### ■ イエローフラッグが出た場合

コース前方で危険があります。イエローフラッグの開始ポストから終了区間の追い越しは禁止です。急減速をせずに危機回避の準備をしながら、注意して走行してください。

## 5. 観戦について

耐久中は車両が多く出入りをします。

観覧する際、撮影する際には十分気をつけてください。

ライダーもピットロードは、速度に気をつけ安全を確認しながら徐行してください。

## 6. ハンデキャップについて (特定の選手のみ)

スタートの1時間後から1時間以内に全員消化。

時間内にハンデキャップを消化できない場合は、ペナルティがあります。

- ①ピットイン時点で申告。ハンデキャップ消化することを申告をしてください。  
**給油後、ライダーチェンジ後の申告は受け付けません。**
- ②**ピットインした際のライダー**が、ハンディキャップを消化できます。
- ③ハンデキャップ消化中に、給油や車両に何かをすることを禁止します。
- ④制限時間後は、ハンデキャップコーナーを撤去します。

## 7. コースマーシャル及びイベント・ペナルティ補助作業について

時間の5分前～場内アナウンスあり(予定)。本部でサインをしてから各持ち場へ。  
交代時間を過ぎた場合、1分につき10週減算。5分オーバーしたチームは失格。

### その他

- ・サンダル・短パン等でピットロード・コース内への進入は禁止
- ・傘をさしてのピットロード・コース内への進入は禁止